



仙台BOSAI-TECH Future Awards

～テクノロジーで明日を守るプランニングコンテスト

仙台市経済局産業政策部産業振興課

2021年9月16日(木)

FUTURE AWARDS

仙台市における東日本大震災の被害概要

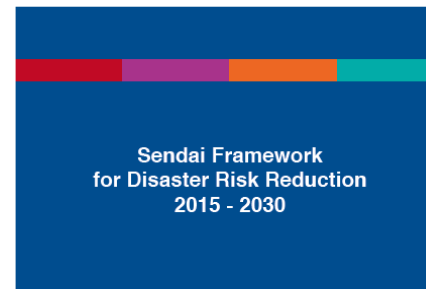
人的被害	死者 904名 行方不明者 27名 負傷者 2,275名 (令和2年3月1日時点)
建物被害	全壊 30,034棟 大規模半壊 27,016棟 半壊 82,593棟 一部損壊 116,046棟 (平成25年9月22日時点)
津波浸水	被害を受けた世帯 8,110世帯 (うち農家 1,160世帯)



震災復興の経験と教訓を世界へ

● 第3回国連防災世界会議（2015年3月開催）

幾多の災害から日本が得た教訓、防災技術・ノウハウ等の発信。
国際的な防災の取組指針「仙台防災枠組2015-2030」を採択。



● 持続可能な開発目標（SDGs）（2015年9月決議）

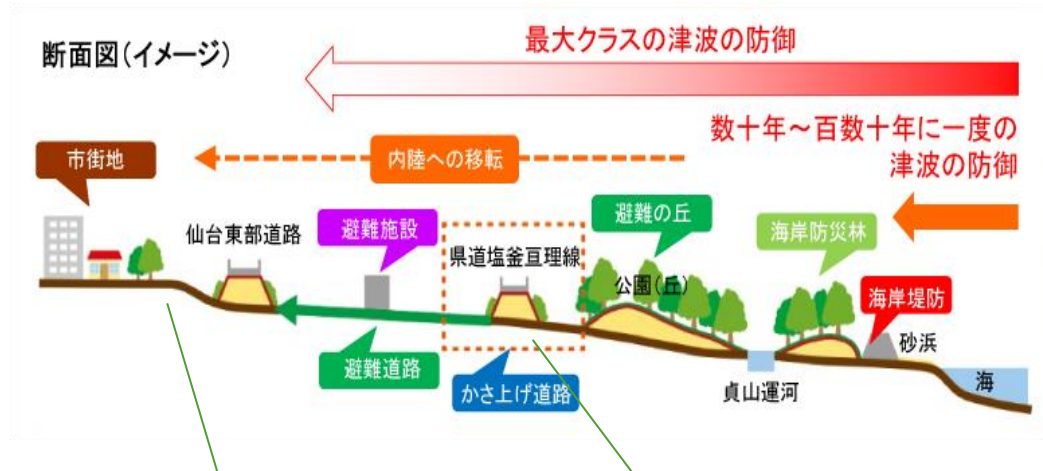
ターゲット11.b（抜粋）

『2020年までに、包含、資源効率、気候変動の緩和と適応、災害に対する強靱さ（レジリエンス）を目指す総合的政策及び計画を導入・実施した都市及び人間居住地の件数を大幅に増加させ、仙台防災枠組2015-2030に沿って、あらゆるレベルでの総合的な災害リスク管理の策定と実施を行う。』



仙台市の防災への取組

■ 多重防御（主にハード面の整備）



内陸部移転



かさ上げ道路



- ・複数の施設で津波を防ぐ「**多重防御**」
- ・津波から逃れる「**避難**」
- ・住まいの「**移転**」

■ 仙台市BOSAI TECHイノベーション創出促進事業（2019年～）



国内大手企業・学術機関（東北大学災害研等）・地域企業・海外企業とのオープンイノベーションプログラム

仙台BOSAI-TECHイノベーション創出促進事業について

仙台防災枠組

世界の災害リスク削減の実現

仙台市経済成長戦略2023

- 東日本大震災の教訓を踏まえた防災環境都市作り
- Society5.0を実現する「X-Techイノベーション都市仙台」の実現

Bosai-Techイノベーション創出促進事業

新事業創出の
プログラム
(2019年度・開始)

+

Bosai-Techプラットフォーム

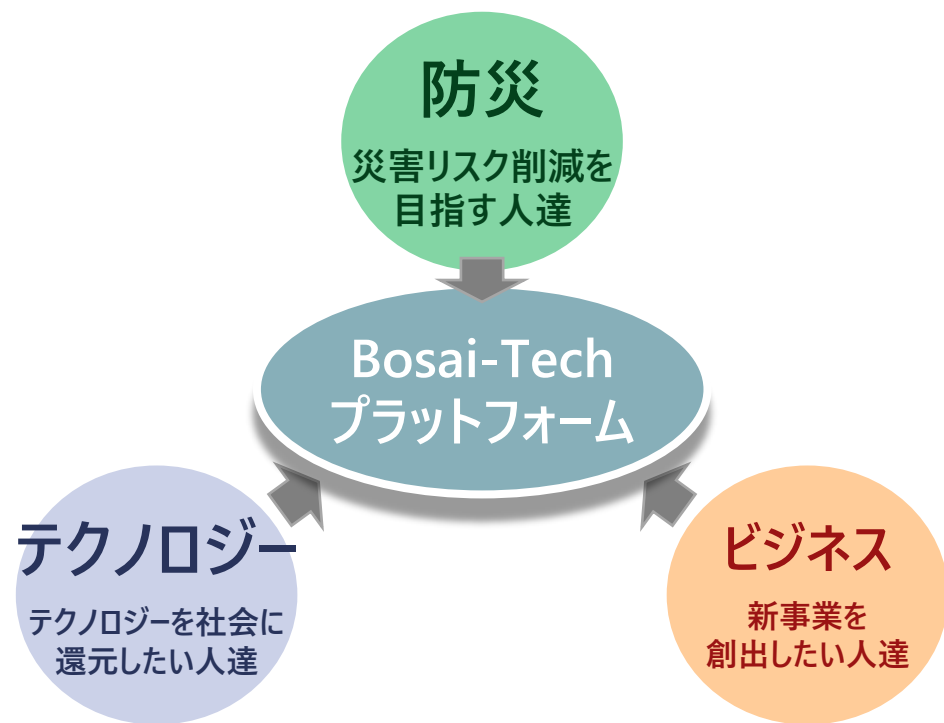
事業創出の活動母体
(2021年度末・設立予定)

仙台BOSAI-TECHプラットフォームの目指す姿

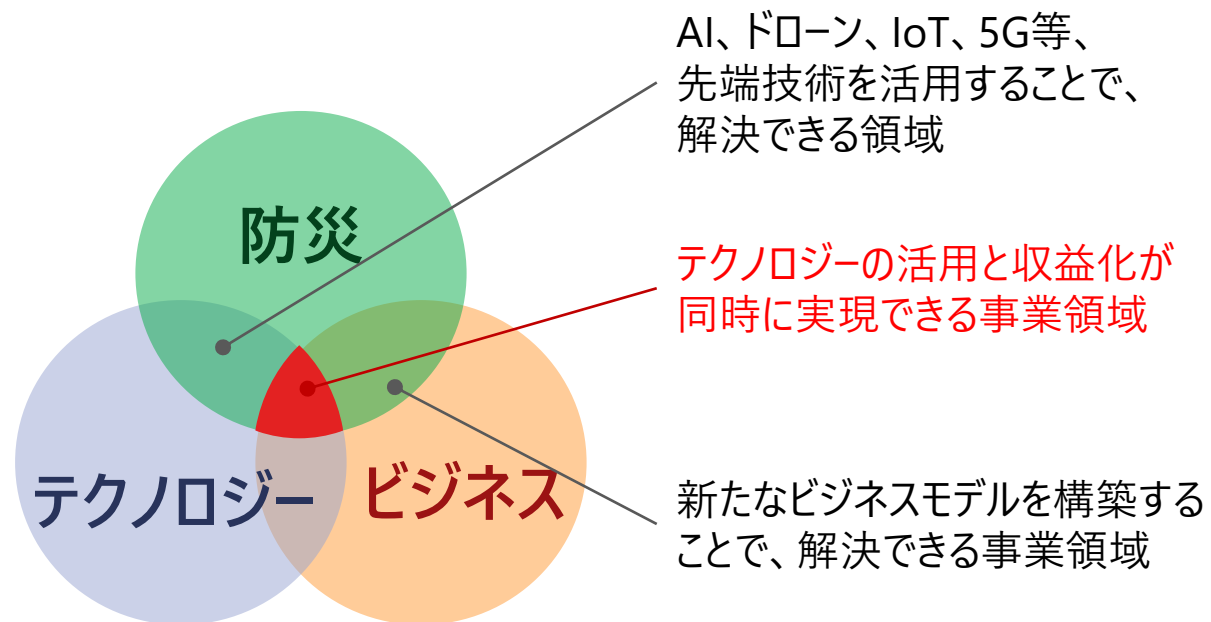
『仙台防災枠組』の実現を目指し、
【防災】×【テクノロジー】×【ビジネス】 を融合した
新たな解決策を生み出す場となり、
その解決策を仙台、日本全国、世界へと展開する

仙台BOSAI-TECHプラットフォームのコンセプト

■プラットフォームで創出する解決策の領域

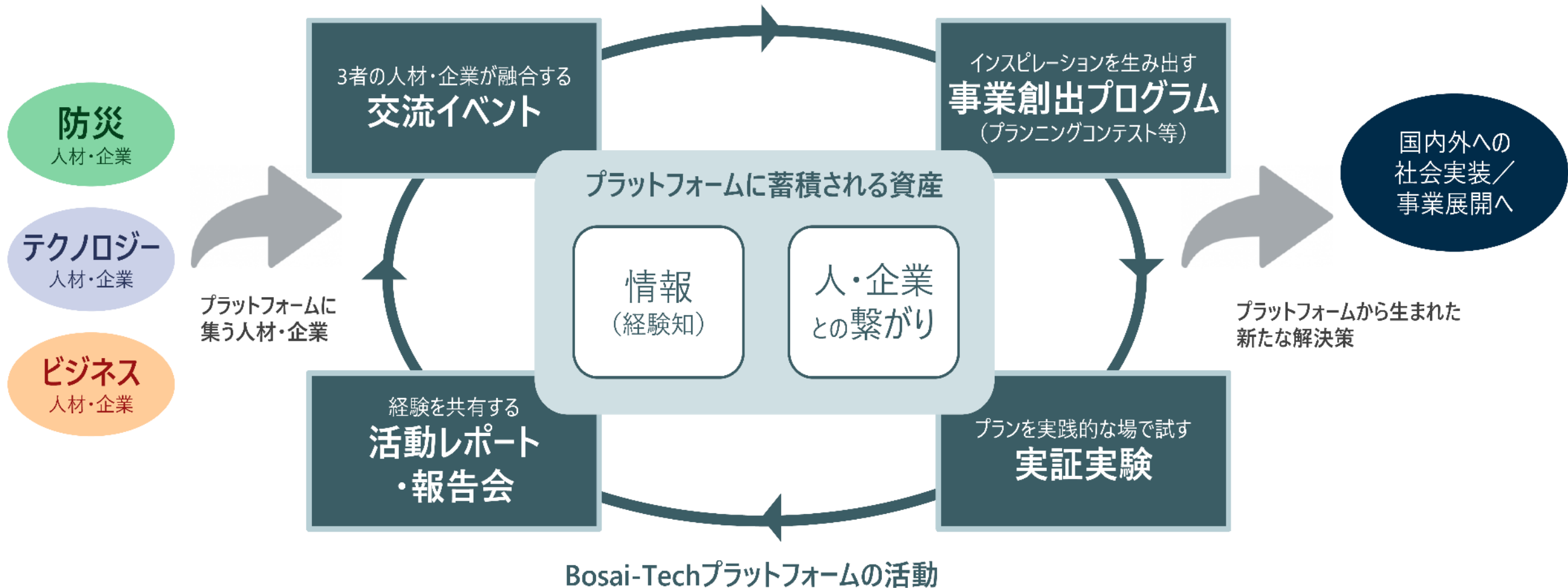


人材・企業が集う場の提供



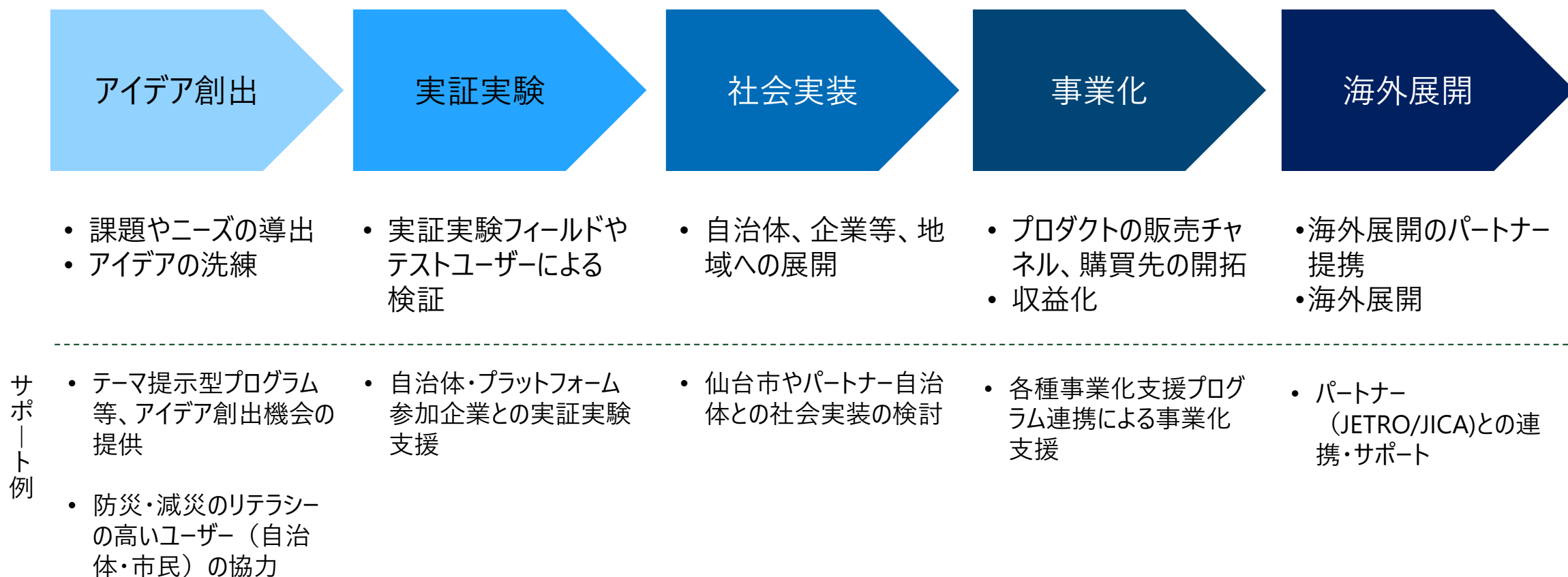
【防災】×【テクノロジー】×【ビジネス】を融合した
新たな解決策を持続的に生み出す

仙台BOSAI-TECHプラットフォームの活動内容



仙台BOSAI-TECHプラットフォームのサポート内容

■社会実装・事業化のプロセス



仙台BOSAI-TECHプラットフォームのご案内

正式なご案内は **2021年10月**
プラットフォームの設立は **2022年1月頃** を予定しております。

【ベータ版サイトURL】

<https://sendai-bosai-tech.jp/>



Webサイトイメージ

【連絡先】仙台市BOSAI-TECH事務局 sendai-bosai-tech@skylight.co.jp



仙台市